



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月7日

上場会社名 株式会社アークコア 上場取引所 名
コード番号 3384 URL <http://www.arkcore.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03-5837-3611
四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績 (平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	2,161	—	159	—	159	—	95	—
25年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 95百万円(—%) 25年2月期第2四半期 100百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	4,827.04	—
25年2月期第2四半期	—	—

四半期連結経営成績に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期第2四半期の数値及び前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	1,221	613	50.2
25年2月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 613百万円 25年2月期 100百万円

四半期連結財政状態に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年2月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想 (平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,529	—	118	—	117	—	69	—	3,518.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想に関する注記

平成26年2月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前期増減率は記載しておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年2月期2Q	19,700株	25年2月期	19,700株
期末自己株式数	—株	25年2月期	—株
期中平均株式数 (四半期累計)	19,700株	25年2月期2Q	19,700株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であり、

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は平成26年2月期第1四半期連結会計期間において完全子会社を設立したため、平成26年2月期第1四半期決算より四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大企業製造業を中心に企業収益が改善される傾向にあり、それに伴い、失業率が低下するなど雇用情勢も改善し、個人消費も底堅く推移しております。

当社グループにおいては、創業時からの主たる事業である中古バイク事業、平成22年10月から開始したゲオショップ事業に続き新たな事業を開始するために、平成25年3月に当社の完全子会社である株式会社アークコア・リアルエステートを設立し、同社において不動産事業を展開しております。

同社の設立に伴い、当社は平成26年2月第1四半期より連結決算を開始しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は2,161百万円、営業利益は159百万円、経常利益は159百万円、四半期純利益は95百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期の数値との対比を記載しておりません。

事業別のセグメントの業績は次のとおりであります。

<中古バイク事業>

中古バイク事業では、買取台数は5,528台(前年同期比14.1%減)、販売台数は6,028台(前年同期比12.4%減)となり、いずれの台数も決算日を2月末日に変更した平成21年2月期以降では最低の台数となりました。

販売台数は減少したものの、小売店舗においてはハーレーなど販売価格の高いバイクの台数が増加したことで一般ユーザー向けの売上高が大きく増加し、前年同期比で販売単価は10.9%増、粗利単価は17.9%増となりました。また、買取・販売台数が減少したことで買取・販売に係る直接経費が減少したことも影響し、営業利益単価は前年同期比26.2%増となりました。

その結果、売上高1,378百万円、セグメント利益171百万円となりました。

<ゲオショップ事業>

ゲオショップ事業では、主要な売上である各種メディアのレンタル及び中古のゲーム機器、ゲームソフトのリサイクルについては、前年同月比10%前後の減少となる傾向が続いていることが影響し、売上高、売上総利益の前年同期比での減少につながっております。一方で、店舗の営業状況に即した人員配置を行うなどの経費節減効果により、販売費及び一般管理費は前年同期比7.6%減となりました。

その結果、売上高783百万円、セグメント損失5百万円となりました。

<不動産事業>

不動産事業では、平成25年3月に当社完全子会社を設立し、第2四半期累計期間においては収益物件を取得しておりますが、販売は第3四半期以降となる見込みです。

その結果、売上高は計上しておらず、セグメント損失5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末において総資産は1,221百万円となりました。

流動資産合計は956百万円、総資産の78.3%となっております。主な内訳は、現金及び預金567百万円、商品292百万円であります。

固定資産合計は264百万円、総資産の21.7%となっております。主な内訳は、投資有価証券108百万円、のれん56百万円、建物附属設備41百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末において負債は608百万円となりました。

流動負債は419百万円、負債・純資産合計の34.3%となっております。主な内訳は、買掛金65百万円、短期借入金49百万円、1年内返済予定の長期借入金85百万円、未払金39百万円、未払法人税等67百万円であります。

固定負債は189百万円、負債・純資産合計の15.5%となっております。内訳は、長期借入金169百万円、社債20百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末において純資産は613百万円、負債・純資産合計の50.2%となっております。内訳は、資本金232百万円、資本剰余金260百万円、利益剰余金は119百万円であります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は537百万円となっております。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は188百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益159百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は210百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出108百万円、過年度のゲオショップ事業の事業譲受による支出82百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は46百万円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出20百万円、長期借入金の返済による支出35百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本日公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、当社は完全子会社である株式会社アークコア・リアルエステートを設立したため、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	567,932
売掛金	32,457
商品	292,636
繰延税金資産	13,533
その他	50,412
流動資産合計	956,973
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	112,810
減価償却累計額	61,906
減損損失累計額	9,770
建物附属設備（純額）	41,133
その他	35,354
減価償却累計額	24,043
減損損失累計額	1,058
その他（純額）	10,252
有形固定資産合計	51,385
無形固定資産	
のれん	56,922
その他	800
無形固定資産合計	57,723
投資その他の資産	
投資有価証券	108,000
長期貸付金	1,000
差入保証金	25,096
繰延税金資産	19,876
その他	1,738
投資その他の資産合計	155,711
固定資産合計	264,820
資産合計	1,221,793

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成25年8月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	65,650
1年内償還予定の社債	20,000
短期借入金	49,170
1年内返済予定の長期借入金	85,681
未払金	39,937
未払法人税等	67,026
賞与引当金	12,038
その他	79,569
流動負債合計	419,072
固定負債	
社債	20,000
長期借入金	169,570
固定負債合計	189,570
負債合計	608,642
純資産の部	
株主資本	
資本金	232,825
資本剰余金	260,535
利益剰余金	119,790
株主資本合計	613,150
純資産合計	613,150
負債純資産合計	1,221,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	2,161,787
売上原価	1,236,778
売上総利益	925,009
販売費及び一般管理費	765,317
営業利益	159,691
営業外収益	
受取手数料	3,793
雑収入	1,463
その他	119
営業外収益合計	5,377
営業外費用	
支払利息	1,767
訴訟関連費用	2,500
その他	837
営業外費用合計	5,104
経常利益	159,964
税金等調整前四半期純利益	159,964
法人税、住民税及び事業税	63,914
法人税等調整額	956
法人税等合計	64,871
少数株主損益調整前四半期純利益	95,092
少数株主利益	—
四半期純利益	95,092

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成25年3月1日
至 平成25年8月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	95,092
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	95,092
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	95,092

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成25年3月1日
至 平成25年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	159,964
減価償却費	5,795
のれん償却額	10,475
賞与引当金の増減額（は減少）	1,237
支払利息	1,767
社債利息	389
訴訟関連費用	2,500
創立費償却額	281
売上債権の増減額（は増加）	4,920
たな卸資産の増減額（は増加）	44,358
仕入債務の増減額（は減少）	6,186
その他の流動資産の増減額（は増加）	13,187
その他の流動負債の増減額（は減少）	6,647
その他	39
小計	206,688
利息の支払額	1,945
法人税等の支払額	13,795
訴訟関連費用の支払額	2,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	188,447
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	6,969
投資有価証券の取得による支出	108,000
長期貸付けによる支出	1,000
差入保証金の差入による支出	11,600
事業譲受による支出	82,443
創立費の支払による支出	281
その他の支出	670
投資活動によるキャッシュ・フロー	210,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	20,000
短期借入金の返済による支出	20,830
長期借入金の返済による支出	35,261
社債の償還による支出	10,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,091
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	68,607
現金及び現金同等物の期首残高	606,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	537,932

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	中古バイク 事業	ゲオショップ 事業	不動産事業	
売上高	1,378,406	783,382	—	2,161,787
セグメント利益 又は損失()	171,563	5,899	5,973	159,691

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。